

留学報告書

記入日：2025年2月15日

| 所属学部・学科 | 経営学部 経営 学科 |
|---------------------|---|
| 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性 |
| 留学先国 | 韓国 |
| 留学期間 | 2024年 2月～ 2024年 12月 |
| 留学時の学年 | 3年生 (渡航した時の学年) |
| 帰国年月日 | 2024年 12月 19日 |
| 明治大学卒業予定時期 | 2026年 3月 |
| 留学先大学について | |
| 大学名 (英文・和文) | 英文：Seoul National University 和文：ソウル国立大学 |
| 所属学部またはコース名 | Business School |
| キャンパスの所在地 | ソウル |
| 形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他 |
| 学年暦 (Academic Year) | 春学期： 3月～ 6月 (期末試験期間：) 秋学期： 9月～ 12月 (期末試験期間：) |
| 所属学部の学生数 | 1114 |
| 留学生の割合 | |

| 留学にかかった費用 | | | |
|-----------|-----------|-----------|---|
| 項目 | 現地通貨 (₩) | 円 | 備考 |
| 授業料 | | 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除 |
| 宿舍費 | 2,450,000 | 250,000 円 | 一ヶ月：25,000 |
| 食費 | 3,900,000 | 400,000 円 | 一ヶ月：40,000 寮には冷蔵庫や自炊できるキッチンがありますが、共用のためあまり使いやすくありません。そのため、基本的には食堂や外食で食事を済ませることが多いです。 |
| 通学費 | | 円 | 寮に住んでいれば、基本的に徒歩で各校舎へ行くことができますし、学内には無料の循環シャトルバスも利用できます。 |
| 学校用品 | 9,000 | 10,000 円 | |
| 教養・娯楽費 | | 40,000 円 | |
| 被服費 | | 40,000 円 | ソウルは東京よりもずっと寒いので、冬には必ずダウンジャケットを買う必要があります。 |
| 医療費 | | 円 | |
| 保険費 | 750,000 | 77,000 円 | 保険会社：韓国国民保険 (日本国籍の学生であれば、日本の国民健康保険証を持参し、関連する保険機関で保険料の免除手続きを行うことができます。) |
| 渡航費 | | 40,000 円 | |

| | | | |
|---------|--|-----------|---|
| 旅行費 | | 100,000 円 | 韓国のさまざまな都市に行きました。また、サークル活動などでも皆で一緒に出かけることがあります。 |
| 語学学校 | | 円 | 授業料： 宿泊費： |
| 奨学金/助成金 | | 円 | 奨学金： 助成金： |
| その他 | | 円 | 携帯料金、日常の交通費、サークル活動費などのものもあります。人によって違います。 |
| 合計 | | 960,000 円 | |

渡航について

1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ()

2) どのように購入しましたか？

公式サイト

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 禄口空港－ 空港 (経由)－ 仁川空港
(復路) 仁川空港－ 空港 (経由)－ 成田空港

4) 航空券代金

利用航空会社：アジアナ航空、日本航空

往路：20000 円

復路：20000 円

合計：40000 円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

寮 アパート ホームステイ その他 ()

2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数：2)

3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 バス 電車 自転車 徒歩 その他 (シャトルバス)

通学時間 (片道) 20 分

5) 滞在中の食事について

【平日】

朝： 寮 自炊 外食 その他 ()

昼： 寮 自炊 外食 その他 ()

晩： 寮 自炊 外食 その他 ()

【休日】

朝： 寮 自炊 外食 その他 ()

昼： 寮 自炊 外食 その他 ()

晩： 寮 自炊 外食 その他 ()

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

寮の申請は非常に競争が激しいため、希望する寮のタイプを選ぶ際には、すべての選択肢を選んでおくことをおすすめします。（交換留学生向けの寮には、二人部屋や四人部屋など、さまざまな選択肢があります。）そうすることで、当選の確率を高めることができます。

住んでいた寮は、ソウル大学で最も新しい寮であり、設備も非常に新しいです。部屋はルームメイトと共有ですが、ベッドの間には完全に下ろせるカーテンがあり、夜は光を遮ることができるため、勉強したいときや寝たいときにお互いあまり影響を受けることなく、自分の生活リズムを保ちやすいです。入寮後には、布団などの生活必需品を購入する必要があります。これらは、学校近くの大型スーパー「EMART」で購入できます。また、寮には共用のWi-Fiがありますが、部屋の中では電波がほとんど届かないことが多いため、ルーターを持参するのがおすすめです。ルーターは、山の下にある「Artbox」で購入するか、海外から持ってもいいです。

現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか？

はい（利用機関名： ） いいえ

2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

はい いいえ わからない

3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？

学校の交換留学生関連機関と交流することもできます。

4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？

はい いいえ わからない

5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？

| | |
|------|--|
| 情報収集 | <input type="checkbox"/> 現地コーディネーター <input checked="" type="checkbox"/> 友人 <input type="checkbox"/> ネット（参考サイト： ） <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ） |
| 防犯対策 | 韓国の SIM カードを挿入すると、ソウル市内で発生した交通問題や危険人物（重要な特徴、例えば年齢や服装など）、また天候状況に関する情報が自動的に送信されてきます。 |

6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？

はい いいえ

7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？

8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？

| | |
|---------|-----------------------------|
| パソコン | 特に問題はありません。 |
| インターネット | ルーターを購入して自分の部屋に設置しました。 |
| 携帯電話 | 別途、韓国の SIM カードを準備する必要があります。 |

9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。

生活費は、外国通貨の現金を持参し、専用の両替機関で現金に換えました。非常に便利で、手数料もかかりません。寮に住むには、毎月自動引き落としができるように銀行口座を開設する必要があります。学校内の銀行、例えば Woori 銀行では、外国人登録証がなくても口座開設が可能です。外国人登録証を取得した後は、期限の 3 ヶ月前に他の銀行のカードを自由に申し込むことができます。このようなキャッシュカードは非常に便利で、食事やオンラインショッピング、バスなど、さまざまな場面で直接使用できます。

10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。

ルーターと現地で使えるクレジットカード

進路について

| | |
|---|------------------|
| 1) 進路 | |
| <input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？ | |
| | |
| 3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。 | |
| 内定時期 | |
| 企業名 | (差支えなければご記入ください) |
| 業界 | |
| その企業或いは業界を選んだ理由 | |
| 4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。 | |
| | |
| 5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。 | |
| 進学先決定時期 | |
| 進学先 | (差支えなければご記入ください) |
| その進学先を選んだ理由 | |
| 6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします (試験対策など)。 | |
| | |
| 7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。 | |
| | |

留学に関するタイムチャート

| | |
|----------------------------|----------------------|
| 2023年4月～6月 募集要項公開～選考試験日 | TOEFL&学内選考 (書類提出、面接) |
| 2023年7月～9月 合格発表後～出願準備期間 | |
| 2023年10月～12月 出願後～渡航の準備 | 英語と韓国語の準備 |

| | |
|---------------------------|----------------|
| 2024年1月 留学開始直前 | 履修登録、航空券取得、寮申請 |
| 2024年2月 留学開始 | VISA 申請 |
| 2024年3月～6月 留学中 | 中間、期末試験 |
| 2024年7月～8月 留学中（或いは帰国後） | VISA 更新 |
| 2024年9月～12月 留学中 | 中間、期末試験 |
| 2024年12月 帰国後 | 帰国 |

留学体験記

| | |
|--|---|
| あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。 | |
| 一点目は、元々異なる国での生活や学びに非常に興味があり、日本以外での生活を体験したいと思っていたからです。二点目は、大学で研究しているテーマが異なる国々の企業制度やビジネス環境に関する内容であり、他の国で学ぶことも良い選択だと考えたからです。 | |
| 語学について | |
| 受験した語学能力試験 | <input checked="" type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ） |
| ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法 | 大学1年生と2年生の時に多くの英語のコースを履修し、また GREAT プログラムにも参加しました。授業では教授やクラスメートと話し、授業後は英語で課題をやったり読書をしたりすることが非常に効果的な方法でした。 |
| 総合的なアドバイス | 毎日少しずつでも英語に関連する内容を見続けることが大切です。ニュース、小説、ドラマなどを通じて、英語環境を保つようにしています。 |
| この留学先を選んだ理由を教えてください。 | |
| 自分はアジアの企業関連の内容を研究したいと考えていたので、選択肢としてシンガポールと韓国を考えましたが、韓国が相対的にコストパフォーマンスが高いと感じたため、韓国を選びました。また、ソウル大学は韓国で最も優れた大学であり、経営学部もその看板の専門分野です。 | |
| 大学（キャンパス）と学生の雰囲気をお願いします。 | |
| 大学（キャンパス） | ソウル大学のこのキャンパスは非常に広く、山全体が大学になっています。毎日山の一方からもう一方まで歩いて授業に行くのは大変ですが、その途中 |

| | |
|--|--|
| | で自然の景色を楽しむことができ、とても面白いです。図書館には十分な自習スペースがあり、各学部にも自習室や図書館があります。また、キャンパス内にはさまざまなカフェもあり、毎日違う場所で学習することができ、とても楽しいです。 |
| 学生 | <p>前学期は主に経営学部のコースを履修しました。経営学部の学生たちはほとんどが自分の目標が明確で、みんな二、三回のインターンシップ経験があり、ビジネスプロジェクトを持っているか、起業している人が多いです。みんなは自信を持ち、能力も非常に優れております。</p> <p>次学期は主に社会学のコースを履修しました。ここでは多くの韓国文化に関する授業があり、選択している学生はほとんどが異なる国からの交換留学生です。多くは欧米からの学生ですが、彼らの韓国についての理解は驚くべきものです。</p> |
| 現地での交友関係について教えてください。 | |
| 正規学生との交流 | 授業で知り合ったクラスメートとは、授業後に一緒に課題をやりま |
| 留学生との交流 | SNU Buddy の活動にも参加しており、そこには正規生や異なる国からの交換留学生もいます。 |
| 留学先大学主催のイベントについて教えてください。 | |
| 毎年、校内で2回の学園祭が開催され、学生のパフォーマンスや韓国のアイドルによるショーもあり、雰囲気はとても良いです。 | |
| 課外活動について教えてください。 | |
| 私は学年の前半に SNU Buddy という交換留学生向けのサークルに参加しました。そこで、一緒に食事をしたり、韓国の名所を訪れたり、地元の若者たちが楽しむ活動を体験したりしました。例えば、漢江沿いでラーメンを食べたり、ロッテワールドに行ったりしました。 | |
| 一日の課題の量を教えてください。 | |
| 授業を除いた一日の勉強時間は、おおよそ 3~4 時間程度です。授業で配布された事前読書 (pre-reading) を事前に読んで、そこで出てきた質問や自分の意見をメモしておきます。そして、次の授業でその内容についてクラスでディスカッションを行うことが求められます。また、会計などの授業では提出の必要がない課題が出されることがありますが、知識を深く定着させるために、授業後すぐにその課題を解くことが大切です。 | |
| 期末試験について教えてください。 | |
| <p>期末試験は基本的に、各授業で発表と期末試験の形式で行われます。発表はグループ単位で行う必要があります。期末試験の週には、授業が終わると毎日グループのメンバーと一緒に図書館でブレインストーミングや反復練習を行い、お互いの発表内容についてコメントをします。</p> <p>期末試験は、暗記を問うものではなく、学んだ知識を実際に活用できるかどうかを測ることが目的です。例えば、Strategic Management の試験では、実際のビジネスの状況について三つの問題が出され、その現象に対して学期中に学んだ知識を使って評価し、解決策を提案し、関連するビジネスモデルを図表で分析することが求められます。また、社会学の授業では、学んだ内容の定義や法令を基に、自分の意見を記述することが求められます。</p> | |
| 留学先で直面した困難 (壁) について教えてください。 | |
| 特にありません。 | |
| これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。 | |
| 若い頃に世界を広く見て、異なる生活様式や職業計画について理解を深めることは、自分の将来にとって非常に有益だと思います。このような文化の衝突や斬新なアイデアとの接触は、慣れ親しんだ自国の環境では体験できないことです。 | |

留学先で履修した授業科目

記入日： 2025年 3月 3日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

| | |
|----------------------|---|
| 1) 留学先 | ソウル国立大学 |
| 2) 留学先で取得した単位数 | 18 |
| 3) 本学で認定された単位数 | <input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： 24 ） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由： ） |
| 4) 留学先で履修した科目について | |
| 履修した授業科目名① | |
| Marketing Management | |
| 科目設置学部 | Department of Business Administration |
| 履修期間 | 2022. 3-6 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 授業時間数 | 1回 170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Hyeyeon Yuk |
| 授業内容 | マーケティング機能とそれが戦略的意思決定にどのように関連するかを理解する |
| 試験・課題など | グループ発表1回、中間試験と期末試験が各1回、グループ課題3回 |
| 感想を自由記入 | 明治大学のコース内容とほぼ同じで、専門単位を認定したい学生におすすめです。ただし、主に韓国の企業を例にして定義が説明されるため、韓国の産業に興味がある学生にもおすすめです。 |
| 履修した授業科目名② | |
| Strategic Management | |
| 科目設置学部 | Department of Business Administration |
| 履修期間 | 2022. 3-6 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 授業時間数 | 1回 170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Shinhye Ahn |
| 授業内容 | 持続的な競争優位を創出するための戦略策定と実施の基本的な概念と枠組み |
| 試験・課題など | グループ発表1回、個人発表1回、中間試験と期末試験が各1回、各授業後に読書課題。 |
| 感想を自由記入 | 非常に難しいですが、学んだ内容は実際に活用できるようになります。他の学生に意見を聞いたところ、中間と期末の試験内容はコンサルティング会社の入社問題に似ているとのこと。 |
| 履修した授業科目名③ | |

| Introduction to Psychology | |
|----------------------------|---|
| 科目設置学部 | Department of Psychology |
| 履修期間 | 2022.3-6 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Sowon Hahn |
| 授業内容 | 心理学的な基本知識、例えば現象の背後にある理論や、さまざまな心理現象を引き起こす脳の組織生理学についてのこと |
| 試験・課題など | 10回のグループ課題、2回のレポート課題、中間試験と期末試験 |
| 感想を自由記入 | 楽なコースで、期中と期末の試験は事前に配布されたサンプル問題をしっかり見れば合格できますが、暗記量が多いため、高得点を取るのには難しいです。多くのグループ課題があり、他の人と友達を作りたい人にはおすすめです。 |

履修した授業科目名④

| Principles of Accounting | |
|--------------------------|---|
| 科目設置学部 | Department of Business Administration |
| 履修期間 | 2022.9-12 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Sunhwa Choi |
| 授業内容 | 韓国会計の基本概念 |
| 試験・課題など | 2回のクイズ、2回のテスト、課題の3回程度 |
| 感想を自由記入 | 日本の簿記2級の知識よりも難易度は低く、3級の知識の方がはるかに難易度が高いです。先生の教え方が非常に良いため、会計に興味がある人には特におすすめです |

履修した授業科目名⑤

| Two Koreas: Modern Korean History and Society | |
|---|---|
| 科目設置学部 | Faculty of Liberal Education |
| 履修期間 | 2022.9-12 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Macrae Keiran Donald |
| 授業内容 | 韓国と朝鮮の歴史、社会、経済、政治に関する |

| | |
|--|---|
| 試験・課題など | 1回の暗記試験があり、毎回の授業で読書課題があります。Film reviewの課題1本、期末論文1本があり、また、授業への参加度が重視されており、毎回の授業で発言する必要があります。 |
| 感想を自由記入 | 私が最もおすすめし、好きな授業です。この授業は、韓国と北朝鮮がどのようにして現在の状況に至ったのかを歴史的に分かりやすく説明しており、異なる結果と民族のアイデンティティを生み出した過程を明らかにしています。また、これらの2つの国が世界の他の国々と接触した際に異なる反応を示す背後の原因や歴史的背景についても深く考察しています。教授はカナダ人ですが、客観的な第三者の視点から、この二つの異なる国の現状を丁寧に説明してくれます。教授はとても優しく、毎回の授業の課題には詳細なコメントをくれ、興味があれば推薦図書を提供してくれたり、わからない点を解決する手助けをしてくれます。授業でのディスカッションは挑戦的ですがとても面白く、クラスメートと意見を交換することで、異なるバックグラウンドを持つ人々が同じ事柄をどう捉えているのか、その多様性を実感することができます。 |
| 履修した授業科目名⑥ | |
| Human Rights, NGO, and International Community | |
| 科目設置学部 | Department of Sociology |
| 履修期間 | 2024.9-12 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Chung, Chinsung |
| 授業内容 | 韓国と国際の人権状況を改善する方法 |
| 試験・課題など | 4回の小論文、1回の発表、1回の現地訪問、5000字の長論文と期末試験 |
| 感想を自由記入 | この授業では、教授自身が韓国国連女性機関の代表創設者であり、招待されたゲストも韓国の様々な人権機関の代表的な人物です。彼らが提供する知識は、この分野で最も権威があり、最前線で得た情報です。NGOや韓国の人権状況、国際的な法律や規制に興味がある学生にとっては、よい授業です。 |
| 履修した授業科目名⑦ | |
| Elementary Korean | |
| 科目設置学部 | Department of Korean Language and Literature |
| 履修期間 | 2024-3-6 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回75分の授業が週2回 |
| 担当教授 | Kim Yeong-kyu |
| 授業内容 | 韓国語入門 |
| 試験・課題など | スピーキングテスト、筆記試験 |
| 感想を自由記入 | 明治の韓国語の授業内容と重複するため、キャンセルされました。 |
| 履修した授業科目名⑧ | |
| Language and Linguistics | |
| 科目設置学部 | Department of Linguistics |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 履修期間 | 2024.3-6 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回 75分の授業が週2回 |
| 担当教授 | Jeong, Sunwoo |
| 授業内容 | 主に言語の音韻学や構造に関する知識 |
| 試験・課題など | 4回の小テスト、1回の期末試験、ランダムなクイズ |
| 感想を自由記入 | 以前に同じ内容を学んだためキャンセルされました。ただし、言語学に興味がある学生には非常におすすめで、言語学の基礎知識を詳細に紹介し、異なる国の言語の構造を分析します。 |
| 履修した授業科目名⑨ | |
| Understanding Buddhist Philosophy | |
| 科目設置学部 | Department of Philosophy |
| 履修期間 | 2024.9-12 |
| 留学先の単位数 | 3 |
| 帰国後の単位認定 | <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 1回 170分の授業が週1回 |
| 担当教授 | Sohn, Youngsan |
| 授業内容 | インドと東アジアにおける2,500年以上の仏教哲学の歴史的理解と、仏教哲学の中心的なテーマ |
| 試験・課題など | 中間試験と期末試験 |
| 感想を自由記入 | 主に哲学に集中しており、私が想定していたコース内容とは少し異なったため、キャンセルしました。 |
| 履修した授業科目名⑩ | |
| | |
| 科目設置学部 | |
| 履修期間 | |
| 留学先の単位数 | |
| 帰国後の単位認定 | <input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません |
| 授業形態 | <input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 () |
| 授業時間数 | 回 分の授業が週 回 |
| 担当教授 | |
| 授業内容 | |
| 試験・課題など | |
| 感想を自由記入 | |